

開園記念日を祝う（12月6日）

特別養護老人ホーム一味園が、昭和53年12月1日に開園して以来28年目を迎えたことを記念して、開園記念日祝典が行われました。

お祝いに駆けつけた池部町長からお祝いの言葉が述べられたあと、入所者を代表して佐藤秀男さんが「皆さんとまたこの日を迎えることができうれしいです。」とあいさつを述べ、「上を向いて歩こう」などの歌を入所者全員で歌いました。続いて行われた余興では、職員によるコーラスや趣向を凝らした創作劇、フォークダンス愛好会の皆さんによるダンスなどが披露され、入所者の皆さんは笑顔で多彩な催しを楽しんでいました。



支えあう地域づくりを目指して（12月3日）

町社会福祉協議会が主催する第8回南富良野町社会福祉大会が保健福祉センターみなくで開催されました。

はじめに、社会福祉協議会の発展に寄与された方々に表彰状や感謝状が贈呈されたあと、岡山県きのこ老人保健施設副施設長武田和典さんによる『「ゆにっつけあ」とは何か』と題した講演が行われ、参加した多くの町民の皆さんは、熱心に耳を傾けていました。また、会場では、とかち絵手紙の会津島民子先生の絵手紙が多数展示されたほか、12月3日からの「障害者週間」にちなんで、からまつ園・こざくら園の皆さんによるたい焼き、ホットコーヒーなどの販売が行われ、地域の方々との交流を深めていました。



幼児が体力測定に挑戦（12月7日）

町教育委員会などが主催する幼児健康スポーツ教室が町民体育館で行われ、5・6歳児の幼児30名が、25メートル走や平均台など5種目の体力測定に元気に挑戦していました。一緒に参加した父母は、保健師による保健指導を受けたほか、講師の指導により親子運動教室を行い、幼児期の運動の大切さなどを学んでいました。



皆で育てたもち米は格別（12月8日）

下金山小学校で、児童自らが育てたもち米を使いもちつき集会が行われ、地域の皆さんを招いて、一緒にもちつきを楽しみました。つきあがったもちは、地域の皆さんと児童が手で丸め、児童が考えた「もちのチーズフライ」や「もちの青のりフライ」などの創作もちにしたほか、お雑煮やあんこもちなどにして食べました。皆で育てたもち米の味は格別だったようで、児童は満面の笑顔で食べていました。



氷上での熱戦を展開（12月10日）

町教育委員会などが主催する第1回町民カーリング大会が、空知川スポーツリンクスで行われ、小学校1年生から大人まで幅広い年代の皆さんで構成された12チームが参加して、優勝を目指して氷上での熱い戦いを繰り広げていました。

競技の結果、女子小中学生で構成した「ユック」チームが見事に優勝し、大人達は子ども達の実力にお手上げといった様子でした。

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（52 2115）までお知らせください。

カメラレポート CAMERA REPORT

町教育委員会などが主催する町民カーリング教室が空知川スポーツリンクスで行われ、町内の小学生とその父母が参加して、ストーンの投げ方などの基本を学びながら、カーリングを体験しました。2日目には、参加者が4チームに分かれてカーリングを楽しんでいました。



カーリングを初体験（11月25日・26日）

もうすぐ1年生（11月20日）

来年4月に小学校入学を迎える幼児を対象に、就学時健康診断が保健福祉センターみなくで行われ、母親に付き添われた26名の子ども達は、少し緊張した面持ちで、歯科検診や内科検診、学力検査などを受けていました。



男女別にミニバレー大会（12月3日）

町教育委員会などが主催して、第17回レディースミニバレー大会と第1回男子ミニバレー大会が町民体育館で行われ、レディースには8チーム、男子には7チームが参加して、男女に別れて熱戦が繰り広げられました。

競技の結果、レディースは「オールドパワーズ」（幾真）、男子は「しもきんふぁいたーずA」（下金山）がそれぞれ優勝しました。



この事業は、10年以上も続いている恒例行事で、今年も地域の幼児や保育所の入所児、父母らも招いて、児童会を中心として子ども達が考えた手作りゲーム、また「やーポリング」や「クイズ」のお店を出店し、地域の皆さんや保育所の入所児は、歓声を上げながら楽しんでいました。昼食には、PTAの皆さんが出店したうどんや、ココア、綿あめなどを食べながら、地域の皆さんと一緒に楽しく過ごしていました。子ども達は、最後にお礼の手紙を一人ひとりに手渡しして、「また来年も来てください」と笑顔で挨拶していました。



地域の方々を招いて楽しく交流（11月28日）